公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス豊見城教室別館		
○保護者評価実施期間	2025年2月3日		2025年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 35
○従業者評価実施期間	2025年2月3日		2025年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	定期的にSNSの配信を行い、活動の様子を随時伝えている。	日々の活動をオフィシャル配信している。またそれ以外にも定期的にブログ更新を行っている。写真の個人情報には十分に配慮しつつ、写真掲載する子どもにも偏りがないうまべんなく活動報告を行っている。	今後は、Instagramも活用しながら、活動写真の配信だけでなく、運動遊びの内容や子育てに役立つ情報なども配信できるように取り組んでいきたい。
2	活動内容を工夫し、子どもたちや保護者から通所を楽しみとってもらえている。	運動療育だけでなく、作業療法士を中心に感覚遊びを取り入れたり、全職員でアイデアを出し合い、土曜日に実施するイベントを企画している。	通所している全員が楽しめるように、普段のかかわりの中から、好きな活動ややりたいこと、行きたい公園などを聞き取りながら計画していきたい。
3	こども達のことを理解し、発達に応じて対応している。	朝礼・終礼で日々の様子を共有している。全職員が意見を出しあえる雰囲気づくりをするため、意見が出た内容に関しては否定せず、みんなで考えて検討していけるようにしている。	朝礼・終礼だけでなく、いつでも気軽に意見交換ができる雰囲気づくりをしながらチームとして療育できるようにしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会等の実施に至っていない。	教室の建物の都合上、広さや駐車場の確保に検討時間が必要であるため、開催に至っていない。	今後は、療育参観ウィークと題して、少人数で希望者を募り、事業所でのこどもの様子を見学しつつ、保護者同士が交流できるような取り組みを行ってきたい。また他施設を借りての運動会なども検討中。
2	家族支援などの面談の機会があることの周知不足。	家族支援や随時面談を受付していることを大々的に周知しているわけではなく、日々の申し送りや相談の中から必要に応じて対応していた。いつでも相談や面談をしやすい雰囲気づくりが伝わってなかった。	定期的にオフィシャルLINEで活動スケジュールを共有しているのでも、その文面に子育てに役立つ情報を盛り込んだり、随時面談を受付している旨を記載し周知し、いつでも話しやすい雰囲気づくりに努める。
3	地域の子も達との活動の機会が少ない。	地域のイベントに参加したり、公園活動で地域の子も達との交流はあるが、事業所主催の交流会などはない。1と同じく建物の都合上、地域の子もを招待するイベントの開催が難しい。	開催を検討し、近隣の方々へご迷惑にならないように開催時期や場所を検討しながら今後は交流イベントを計画していきたい。